



つな
「繋いでできたものは」

赤く染まっていく夕焼け空
そこに影をつくる
メタセコイアの木
その木を旋回していた白鷺
その白鷺同様みんなも
校舎を何周も走りこんで
一分一秒を競って
自分自身と競って
練習を積んできた
選手を決めるための計測
時間に負けないように
自分に負けないように
誰もがゴールに
飛び込んでいく
肩で息をしている
呼吸が乱れている
そんな時なのに
ゴールした三年生が逆走し
走ってきたコースを
戻っていく
もう暗くなった道を
周回遅れの
部活動の後輩に走り寄った
「あと少し もう少し」と
声をかけ伴走
後輩のゴールを一緒に目指す
学校のためにみんなが
こつこつと戦ってきた
だからみんなは知っている
オレンジのたすきの重さを
私のことを信じて待つ
一緒に戦った仲間が
私のことを待っている
そうやって繋いできた襷
みんなが繋いできたものは
私たちのつながりと
私たちの誇り



海部地区中学校駅伝大会 11月4日(土)